

# 周防大橋 個別補修計画

---



---

令和4年度版

## ■架橋箇所

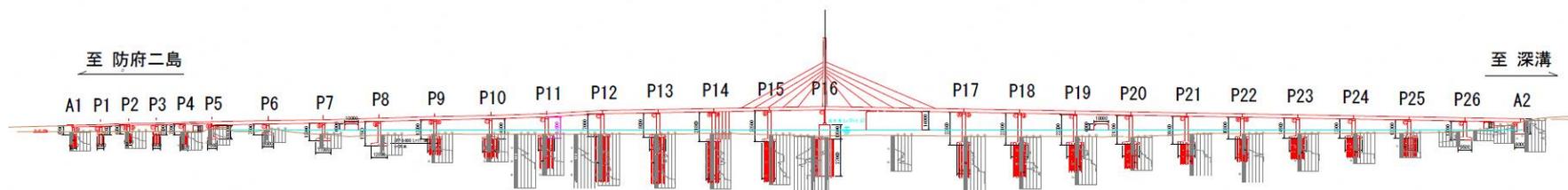


山口市深溝  
(緯度34.03384, 経度131.38488)

「この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである」

## ■橋梁諸元

管理事務所	防府土木建築事務所	橋種	コンクリート橋、鋼橋
路線名	主要地方道宇部防府線	径間	27径間
橋長	1040.0m	上部工式	PCプレテンT桁橋（第1-5径間） PCポステンT桁橋 （第6-14, 18-27径間） 鋼斜張橋（鋼箱桁, 第15-17径間）
幅員	11.5m（全幅員）		
架橋年	1992年（平成4年）	下部工式	逆T式橋台（A1, A2） 張出式橋脚（P1-P15, P17-26） 壁式橋脚（P16）
交差物件	航路、市道	基礎工式	直接基礎（P5-8, P26, A2） 鋼管杭基礎 （A1, P1-4, P9-15, P17-25） 鋼管矢板井筒基礎（P16）



## ■計画期間

- ・ 100年

## ■計画の見直し

- ・ 10年以内

## ■維持管理方針

- ・ 「予防保全型」維持管理

## ■部材毎の維持管理方針

P C ・ 鋼 上 部 工	予 防 保 全	落 橋 防 止	予 防 保 全
下 部 工	予 防 保 全	制 振 装 置	予 防 保 全
基 礎 工	事 後 保 全	ケ 一 ブ ル	予 防 保 全
高 欄	事 後 保 全	伸 縮 装 置	予 防 保 全
舗 装	事 後 保 全	排 水 装 置	事 後 保 全
支 承	予 防 保 全	道 路 照 明	事 後 保 全

## ■維持管理上の留意事項

### ・ 海岸付近

- 塩害による損傷

### ・ 鋼斜張橋

- 斜材ケーブルの腐食、被膜材・補修材の劣化
- ケーブル定着部の腐食
- ケーブルのクリープや下部工・支承の損傷に伴うケーブル張力の変動

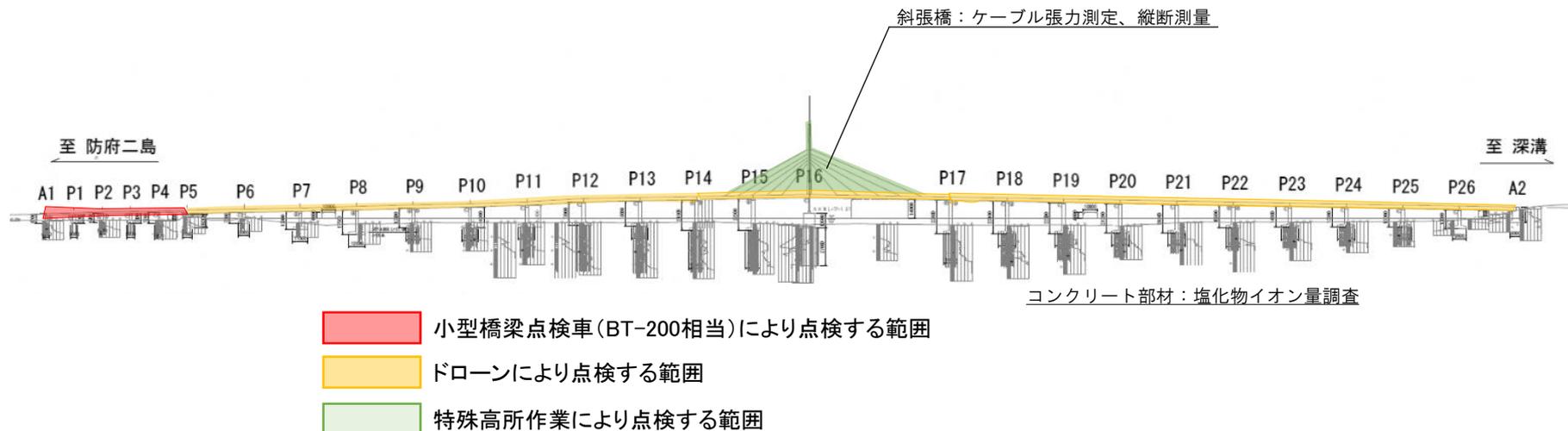
## ■点検計画

- ・ 山口県橋梁点検要領（案）に基づき、5年に1回の頻度で点検を実施  
※地震など緊急時については適宜実施
- ・ 橋の状態を定期的に把握するため、デジタル技術を活用し、データを蓄積

## ■調査計画

- ・ コンクリート部材について、15年に1回の頻度で点検時に塩化物イオン量の調査を実施
- ・ 鋼斜張橋について、5年に1回の頻度で点検時に縦断測量（ケーブル張力のばらつきによる上部工の変形確認）、ケーブル張力測定を実施

## ■点検・調査方法



### ●ドローンによる全体の点検

- 上記を基本とするが、下記箇所は直接、視認等により点検を実施する
  - 容易に視認できる箇所
  - 橋座部
  - ドローンにより視認できない箇所
  - 損傷の程度等により必要と判断される箇所

## ■補修方針

### ・ 予防保全型の維持管理を実施

側面図	至 防府二島																										至 深溝													
	A1 P1 P2 P3 P4 P5					P6 P7 P8 P9 P10 P11 P12 P13 P14 P15 P16										P17 P18 P19 P20 P21 P22 P23 P24 P25 P26										A2														
	PC2(3)連続プレテンションT 桁橋					PC4(5)連続ポストテンションT 桁橋										鋼3径間連続斜張橋										PC4(5)連続ポストテンションT 桁橋														
区間名	A1-P1 P1-P2 P2-P3 P3-P4 P4-P5					P5-P6 P6-P7 P7-P8 P8-P9 P9-P10					P10-P11 P11-P12 P12-P13 P13-P14 P14-P15					P15-P16 P16-P17					P17-P18 P18-P19 P19-P20 P20-P21					P21-P22 P22-P23 P23-P24 P24-P25					P25-P26 P26-A2									
区間長	20.0m					40.0m					40.0m					40.0m					100.0m					40.0m					40.0m					40.0m				
下部工	A1	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P14	P15	P16		P17	P18	P19	P20	P21	P22	P23	P24	P25	P26	A2											
2022年	上部工																																							
2023年	下部工																																							
2024年	表面被覆																																					塗替塗装工(主塔)		
	橋脚検査	橋脚検査	橋脚検査	橋脚検査																																		塗替塗装工(主塔)		
																																	航空障害灯取替							
2025年	表面被覆																																							
	橋脚検査	表面被覆	表面被覆																																			航空障害灯取替		
	道路照明(ランプ)取替																	道路照明(ランプ)取替、 航路標識取替										道路照明(ランプ)取替												
2026年	表面被覆																																							
	表面被覆					表面被覆	表面被覆																															航空障害灯取替		
																																	航空障害灯取替							
2027年	表面被覆																																							
	表面被覆					表面被覆	表面被覆																															航空障害灯取替		
																																	航空障害灯取替							
2028年	表面被覆																																							
	表面被覆					表面被覆	表面被覆																															航空障害灯取替		
																																	航空障害灯取替							
2029年	表面被覆																																							
	表面被覆					表面被覆	表面被覆																															航空障害灯取替		
																																	航空障害灯取替							
2030年	表面被覆																																							
	表面被覆																																					航空障害灯取替		
																																	航空障害灯取替							
2031年	表面被覆																																							
	表面被覆																																					表面被覆		
																																	航空障害灯取替							
2032年	表面被覆																																							
	表面被覆																																					表面被覆		
																																	航空障害灯取替							
2033年	表面被覆																																							
	表面被覆																																					表面被覆		
																																	航空障害灯取替							
2121年	表面被覆																																							
	表面被覆																																					表面被覆		
																																	航空障害灯取替							

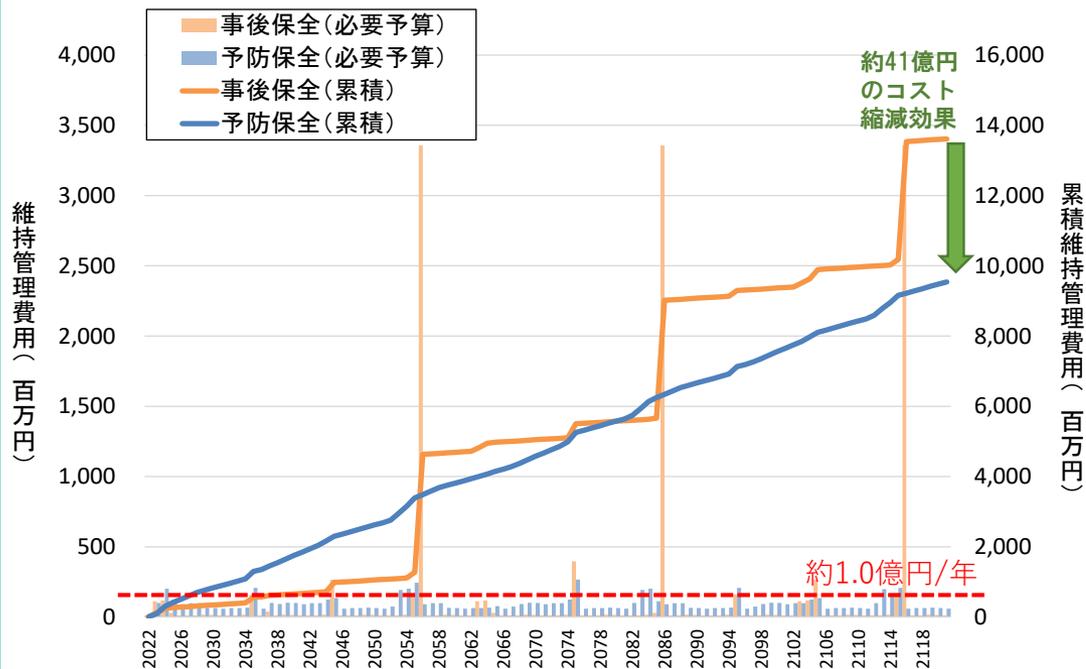
定期点検

○

○

※点検・調査結果や予算状況により変更の可能性がある

## ■ 予算



■ 予算の平準化

■ 100年間で  
維持管理費  
約41億円の  
縮減効果

## ■ 安全

■ 架橋環境（塩害地域）、  
構造特性に応じた確実  
な点検、調査

■ 異常箇所  
の  
早期発見